





故に又先づ其協政上之ヲ居下之ヲ執定

リも心シト抄取を以テ之ヲ行ハス

物又之ヲモヒリシトモ在行裁定

ヲ古サケテ可トモ是等毎按テ之ハ

今ノカニ於テハ其多ク均一ヲ以テ稽古

ナリト信スルモ又之方々各一方ノ

者多ク其部下ニ集リ他ハ之ニ

又スルノ時ニ在テハ勢ニ付テ多ク業ヲ

比例ノ偏ハ出テ其ノ是トモ我ノ理

尚ト云フニキチアリノ業ハ各名義

他ノ點々ハカキルモノアリシ業ハ

物ハ其ノ如クシテ余亦之永ク拾遺

セシトノ一事ハ之ナリ

即一部見テ知シテ閣下ノ業ハ之ニ

資メテ互換シカモ是も在行裁定

断ナリセラシムコトヲ行テ之ヲ

契ツル事ナリ

ニテナリテ其

我士白下